

平成29年度 読書活動全体計画

熊野町立熊野中学校

日本国憲法
教育基本法
学習指導要領

広島県子どもの読書活動推進計画
—ことばの力を育てる読書活動をめざして—

○たくさん読む
・本を読むきっかけの提供
・本を読むことの習慣化
○よりよく読む
・本を読む力の育成
・本を読んだことを表現する機会の提供
○読書活動の推進に向けた整備環境の整備

学校教育目標

前向き (Be positive.)

めざす生徒像

「爽やかで、ひたむきに自らを鍛え向上しようとする生徒」
① 高い志をもち挑戦する。
② ものごとを前向きにとらえ、正しく判断して行動できる。

生徒の実態

・自分の将来をよく考えている生徒が多い。
・素直に話を聞き、自分で考えて行動する生徒が多い。
・困難に対して、粘り強く乗り越えようとするたくましさや、自己に対する厳しさに欠ける生徒が若干いる。

保護者の願い

・学習や部活動などに一生懸命に取り組んでほしい。
・生徒に確かな学力がついてほしい。
・自分の進路を切り開いてほしい。

教師の願い

・自分の進路を切り開くことができる生徒
・自分の考えをもって行動し、困難に負けない強い心をもつ生徒
・他の人の心の痛みがわかり、思いやりのある生徒

読書活動全体目標

・語彙量を増やし語彙運用力を高めて、思考力・表現力を高めるとともに、豊かな感性や想像力・創造力を培い、人としてより良く生きる力を身に付ける。
・全ての学習の基盤である「ことばの力」を育てる。

学年別年間指導計画

		第1学年	第2学年	第3学年
目標	月	読書に親しみ、ものの見方や考え方を広げようとする態度を育てる。	様々な種類の文章を読み、内容的に理解する能力を育てる。	読書を生活に役立て、自己を向上させようとする態度を育てる。
	4	学級文庫や図書館のきまり・使い方を 知る	学級文庫や図書館のきまり・使い方の確認する	
5	読書目標を立てる 興味のある本を読む			
6	学級文庫や図書館の本を借りて読む	情報活用で図書館を利用する		
7	公共図書館について知り、利用に役立てる 1学期の読書活動を振り返る			
8	家庭で読書をする習慣を継続する。	家庭で読書習慣を身に付ける	公共図書館を利用する	読書感想文を書く
9		読書月間を意識して読書目標を見直す		
10		図書館新刊購入希望を意識して読む		
11	読書量を増やす	前月とは違うジャンルの本を読む	進路・生き方等を意識して読む	
12	情報活用で図書館を利用する	本の紹介をする		
1	2学期の読書活動を振り返る 読書目標を見直す			
2	情報モラル等を知る 新聞等情報誌を意識して読む			
3	本の紹介をする	読書量を増やす		
1年間の読書活動を振り返る				

教科・総合的な学習の時間・道徳・特別活動等との関連

教科 ・総合的な学習の時間	・学習内容に関連した読み物を進んで見つけ、読み深めたり紹介したりする。 ・学習内容に関連した図書資料を進んで見つけ、調べ学習に活用したり、学習のまとめに生かす。
道徳	・図書を読み深めることにより、感動する心や自分の生活を高めようとする態度を育てる。 ・図書館や学級文庫の利用の仕方を通して、道徳性の育成を図る。
特別活動	・学級活動や委員会活動を通して、読書活動や図書館活用の意義を理解するとともに、実践的な態度を育てる。
朝読書活動	・朝読書の時間を通して、読書への意欲と親しみを持つ。 《「朝読書の時間」の具体的活動》 1週間のうち月・火の2日間において、 8:15～8:25(10分間) 担任等は教室でその指導にあたる。
家庭	・「くまのつ子のうちどく」参加への呼びかけを行う等、家庭での読書の習慣化を図る。